

# 西陵中学校区

令和2年2月発行 第2号

# 小中一貫教育校創設協議会だより

※竹の里・福西両自治連合会，3校学校運営協議会，PTAの各代表者，3校校長で組織する「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行し，両地域の各家庭に配布しています。

## “一次統合に向けて校名の検討を進めています”

### ◆第2回「小中一貫教育校創設協議会」を開催

1月20日（月）西陵中学校において「第2回西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」を開催しました。

協議会では，福西小敷地での新校舎建設に伴い予定される，竹の里小と福西小との『一次統合（竹の里小の現校舎を活用し，約3年間で予定）の校名』について，この間，2校PTA代表者会や福西小PTAで検討され，「竹の里」の校名での一次統合の方向性が示された旨説明がありました。これを受け，本協議会で協議し，PTAの意向を踏まえ，一次統合校は竹の里の校名とする方向性を確認しました。



協議では，「福西小が吸収されると誤解されないよう，対等統合であることや小中一貫教育校に繋げる学校づくりであることを住民に理解いただくことが必要」「新校名選定に伴う労力を小中一貫教育校に注ぐ方が合理的」等の意見がありました。今後，2校PTAの各総会で決議するとともに福西自治連合会において検討いただき，本協議会で最終意見を取りまとめる予定です。

### 一次統合の校名等の取扱いについて

一次統合の校名（校歌・校章を含む）について，2校PTA代表者会や福西小PTAにおいて，右表のとおり2校の対等統合として，「竹の里」と「新校名」の2案によりPTAの意見集約が図られました。影響が大きいと考えられる福西小PTAでは，「福西の名前がなくなるさみしさはあるが，子どもたちは，いずれはこの地に戻ってくる」「通学安全等の検討に時間をかけたい」「福西小に入学して竹の里小で卒業になるのは違和感はあるが，3年間のためだけに新しい校名をつける必要はない」「竹の里小へ行くのだから，竹の里小の校名でよい」などの意見があったとの報告がありました。一次統合に向けて，引き続き，小中一貫教育校に繋がる新たな学校づくりを進めてまいります。

案	「竹の里の校名」 により一次統合	「新校名」 により一次統合
	校章・校歌は，竹の里小の現行のものを使用	校歌・校章は，新校名に 応じて新たに作成
検討の 視点	新校名の決定に係る労力が省けるため，本統合の開校準備に精力を注げる。	PTAや地域に新校名の決定に係る労力がかかる。（本統合では，校名・校歌・校章の検討が必要）
	吸収統合の印象を与える可能性がある。	対等統合の位置付けが明確になる。
	一次統合後も引き続き3年間は竹の里小として存続することができる。	3年間だけの学校となり将来的に認知度が低い学校となる可能性がある。
	竹の里小では，児童・保護者・地域の負担が少ない。	両校の児童・保護者に負担がかかる。（校歌の記憶，校名の書き換え等）

ご意見やご質問などがありましたら，各学校までお寄せください。

■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672  
e-mail:seiryo-c@edu.city.kyoto.jp

■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746  
e-mail:takenosato-s@edu.city.kyoto.jp

■福西小 TEL 332-0688 FAX 332-0689  
e-mail:fukunishi-s@edu.city.kyoto.jp